

マイストリー・株25 (確定拠出年金向け)

追加型投信／内外／資産複合

交付運用報告書

第24期(決算日2025年8月29日)

作成対象期間(2024年8月30日～2025年8月29日)

第24期末(2025年8月29日)	
基準価額	16,487円
純資産総額	8,190百万円
第24期	
騰落率	2.3%
分配金(税込み)合計	0円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、国内の株式、世界の株式、国内の債券、世界の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長を目的として中長期的に安定運用を行ないます。

ここに、当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供することができる旨を定めております。運用報告書(全体版)は、野村アセットマネジメントのホームページで閲覧・ダウンロードしていただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>

右記ホームページを開く

⇒「ファンド検索」にファンド名を入力しファンドを選択

⇒ファンド詳細ページから「運用報告書(全体版)」を選択

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104 (受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

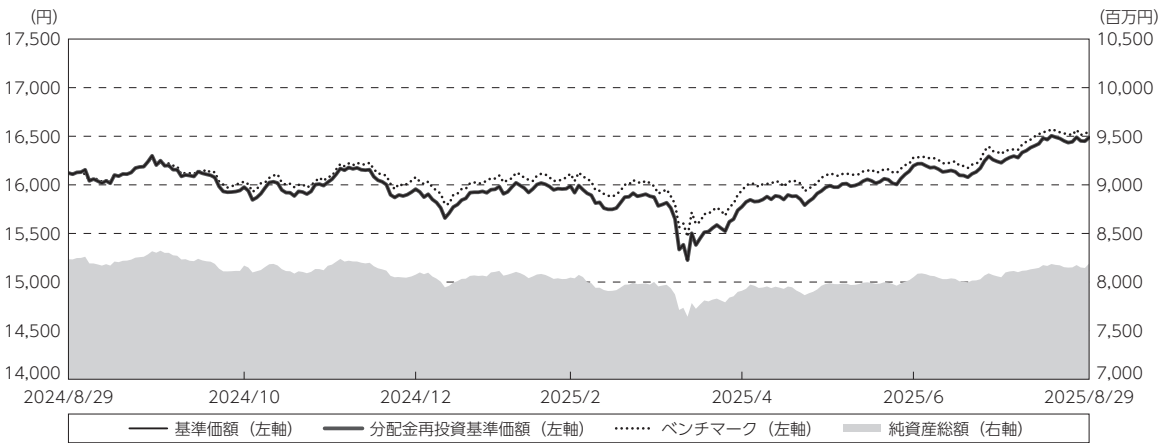
●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年8月30日～2025年8月29日)



期 首：16,122円
期 末：16,487円（既払分配金（税込み）：0円）
騰落率： 2.3%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2024年8月29日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、基準配分比率（国内株式17%：外国株式8%：世界債券75%）に、資産クラス毎の月次の資産クラス・ベンチマーク・リターンを掛け合わせたものです。詳細は4ページをご参照ください。ベンチマークは、作成期首（2024年8月29日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

国内株式、外国株式が上昇したことが、値上がり要因となりました。

1 万口当たりの費用明細

(2024年8月30日～2025年8月29日)

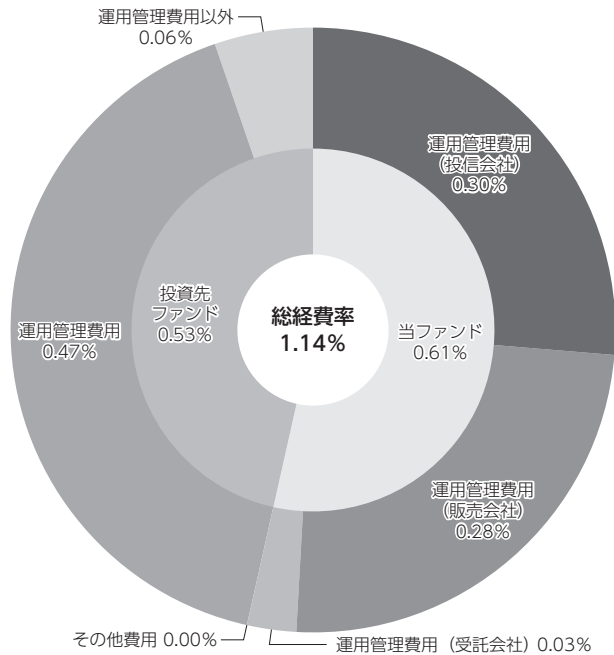
項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 97	% 0.605	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(48)	(0.297)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販売会社)	(44)	(0.275)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受託会社)	(5)	(0.033)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) その他費用	0	0.002	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	97	0.607	
期中の平均基準価額は、16,032円です。			

- (注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3 位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.14%です。



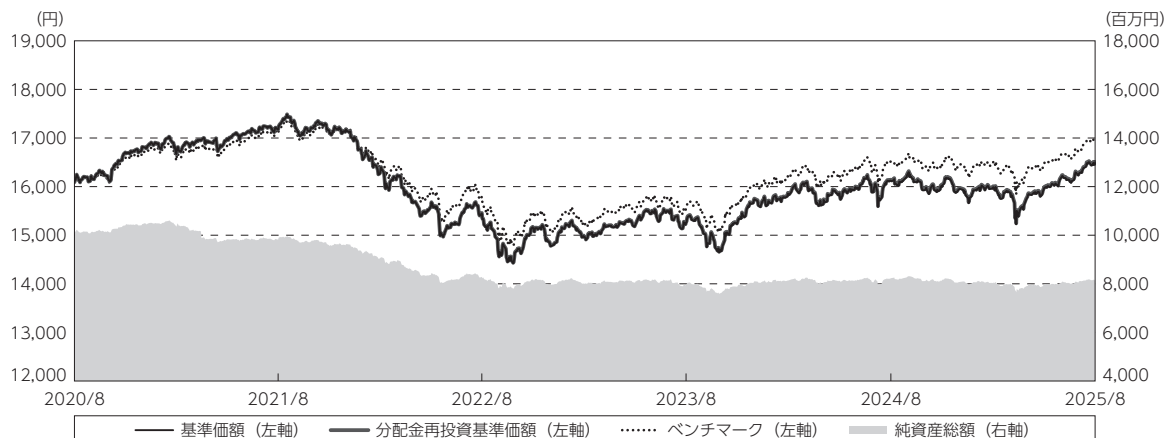
(単位: %)

総経費率(①+②+③)	1.14
①当ファンドの費用の比率	0.61
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.47
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.06

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注) 当ファンドの費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注) 投資先ファンドの費用は、投資先ファンドの開示基準に基づき算出したものです。
(注) 各比率は、年率換算した値です。
(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。
(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
(注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。
(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
(注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。
(注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。
(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

（2020年8月31日～2025年8月29日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。2020年8月31日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかにについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、基準配分比率（国内株式17％：外国株式8％：世界債券75％）に、資産クラス毎の月次の資産クラス・ベンチマーク・リターンを掛け合わせたものです。詳細は以下をご参照ください。ベンチマークは、2020年8月31日の値が分配金再投資基準価額と同一となるように計算しております。

	2020年8月31日 決算日	2021年8月30日 決算日	2022年8月29日 決算日	2023年8月29日 決算日	2024年8月29日 決算日	2025年8月29日 決算日
基準価額 (円)	16,090	17,172	15,449	15,252	16,122	16,487
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	5	5	5	5	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	6.8	△ 10.0	△ 1.2	5.7	2.3
ベンチマーク騰落率 (%)	—	6.2	△ 7.6	△ 1.5	6.2	2.7
純資産総額 (百万円)	10,109	9,819	8,282	7,954	8,234	8,190

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は1年前の決算当日との比較です。

資産クラス	資産クラス・ベンチマーク	基準配分比率
国内株式	東証株価指数（TOPIX）（配当込み）	17％程度
外国株式	MSCI KOKUSAI インデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース）	8％程度
世界債券（国内債券および外国債券）	ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（円ヘッジベース）	75％程度

* ファンドが投資対象とする投資信託証券および当該投資信託証券への投資を通じて実質的に投資することを意識するファンドにおける資産クラス別の基準配分比率（純資産に対する比率）です。詳細については、交付目論見書をご参照下さい。なお、比率については、将来的に、長期的な資産クラス間のリスク・リターン関係の変化に基づき、国内株式と外国株式の比率を見直すことがあります。また、世界債券は、「国内債券および外国債券」の資産クラスを示しており、国内債券が含まれています。

* 資産クラス毎に、上記の指数を資産クラス・ベンチマークとし、上記の基準配分比率に、資産クラス毎の月次の資産クラス・ベンチマーク・リターンを掛け合わせたものをベンチマークとします。

* 配当込み TOPIX（「東証株価指数（TOPIX）（配当込み）」といいます。）の指数値及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る商標又は商標は、株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社（以下「J P X」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る商標又は商標に関するすべての権利は J P X が有します。J P X は、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P X により提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対しても J P X は責任を負いません。

* MSCI KOKUSAI インデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース）は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利は MSCI に帰属します。また MSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

* 「Bloomberg[®]」およびブルームバーグ・グローバル総合インデックスは、Bloomberg Finance L.P. および、同インデックスの管理者である Bloomberg Index Services Limited をはじめとする関連会社（以下、総称して「ブルームバーグ」）のサービスマークであり、野村アセットマネジメント株式会社による特定の目的での使用のために使用許諾されています。ブルームバーグは野村アセットマネジメント株式会社とは提携しておらず、また、マイストーリー・株 25（確定拠出年金向け）を承認、支持、レビュー、推奨するものではありません。ブルームバーグは、マイストーリー・株 25（確定拠出年金向け）に関連するいかなるデータもしくは情報の適時性、正確性、または完全性についても保証しません。

(注) 資産クラス毎のベンチマークの計算にあたっては、当社がファンドにおける組入資産・為替の評価時点に合わせて計算を行なっています。

(出所) 株式会社 J P X 総研、MSCI、ブルームバーグ

投資環境

(2024年8月30日～2025年8月29日)

・国内株式

期初から 2025 年 3 月にかけては、トランプ米前大統領の再選を好感した米株高や国内企業の堅調な決算などを下支えに、底堅く推移しました。4 月には、トランプ米政権による相互関税の発表を受けて一時大幅に下落しましたが、その後期末にかけては、相互関税上乗せ部分の 90 日間の一時停止が発表され過度な懸念が後退したこと、主要な国内企業の自社株買いなど資本政策の発表が好感されたこと、米国の関税措置をめぐる日米交渉が合意したことなどを背景に上昇しました。

・外国株式

期初から 2025 年 2 月にかけては、トランプ米前大統領の再選を受け M&A（企業の合併・買収）の活発化や減税の恒久化などへの期待が高まったことなどを背景に、堅調に推移しました。3 月から 4 月にかけては、トランプ米政権による相互関税の発表などをを受けて下落しましたが、その後期末にかけては、相互関税上乗せ部分の 90 日間の一時停止が発表され過度な懸念が後退したこと、米国と各国との関税交渉の進展や合意が発表されたことが好感されたこと、FRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ期待が高まったことなどを背景に上昇しました。

・世界債券

ECB（欧州中央銀行）の利下げなどが下支え要因となる一方、12 月の FOMC（米連邦公開市場委員会）において 2025 年の利下げに対する慎重な姿勢が示されたことなどは下落要因となり、米国の金融政策の動向をにらみ一進一退で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

（2024年8月30日～2025年8月29日）

・投資信託証券組入比率

高位組入れを維持することを基本とする投資方針に基づいて、期を通じて高位組入を概ね保ちました。

・資産配分比率

各資産クラスへの実質的な投資比率を基準配分比率程度に維持することを意識し、定期的に資産クラス間で投資信託証券の配分を調整しました。

・指定投資信託証券（投資対象ファンド）の見直し

追加ファンド：

「日本株EVIハイアルファF」

「GIMグローバル・セレクト株式ファンドF」

「ピムコ日本債券コア・ファンドVF」

「ノムラーブラックロック米国債券ファンドF」

除外ファンド：

「SJAMバリュー日本株F」

「野村ウエリントン・グローバル・オポチュニスティック・バリュー（除く日本）F」

「フランクリン・テンプルトン・米国債券コア・プラスF」

・当期、投資比率を変更した主な組み入れファンド

ポートフォリオ全体のリスク特性がベンチマークからかい離しないようにすることを意識し、各ファンドの投資比率を決定しました。[ノムラーブラックロック米国債券ファンドF] などの組入比率を引き上げた一方、[フランクリン・テンプルトン・米国債券コア・プラスF] などの組入比率を引き下げました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2024年8月30日～2025年8月29日)

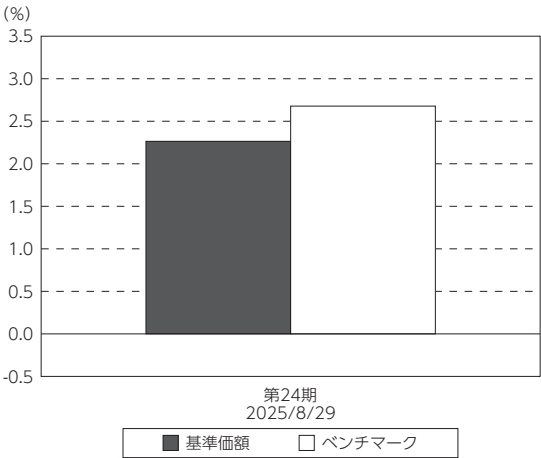
当期の基準価額の騰落率は+2.3%となり、ベンチマーク*の+2.7%を0.4ポイント下回りました。

※ベンチマークは各資産クラスのベンチマーク・リターンと基準配分比率（国内株式17%程度・外国株式8%程度・世界債券75%程度）に基づき算出。

【主な差異要因】

- ・[日本フォーカス・グロースF] の騰落率が、国内株式市場を下回ったこと
- ・[スパークス・厳選投資・日本株ファンドF] の騰落率が、国内株式市場を下回ったこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注) ベンチマークは、基準配分比率（国内株式17%：外国株式8%：世界債券75%）に、資産クラス毎の月次の資産クラス・ベンチマーク・リターンを掛け合わせたものです。

分配金

(2024年8月30日～2025年8月29日)

収益分配は、基準価額水準等を勘案して決定しました。
留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第24期
	2024年8月30日～2025年8月29日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	6,984

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

引き続き、以下のように、定性的に高く評価したファンドを中心にリスク分散を考慮して投資することで、多くの運用者の資産運用力を効率よく活用し、運用目標の達成を目指してまいります。

- (1) 各投資対象ファンドについて、ファンドの運用目標を中長期的に安定して達成する可能性を定性的に評価します。
- (2) 各投資対象ファンドのリスク特性（値動きに影響を与える特徴的な要因）を定量的に分析します。
- (3) 定性的に高く評価したファンドを中心に組み入れ、かつポートフォリオ全体としてのリスク特性がベンチマークと大きくかけ離れないよう、組入ファンドの投資比率の調整を行ないます。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。
＜変更適用日：2025年4月1日＞

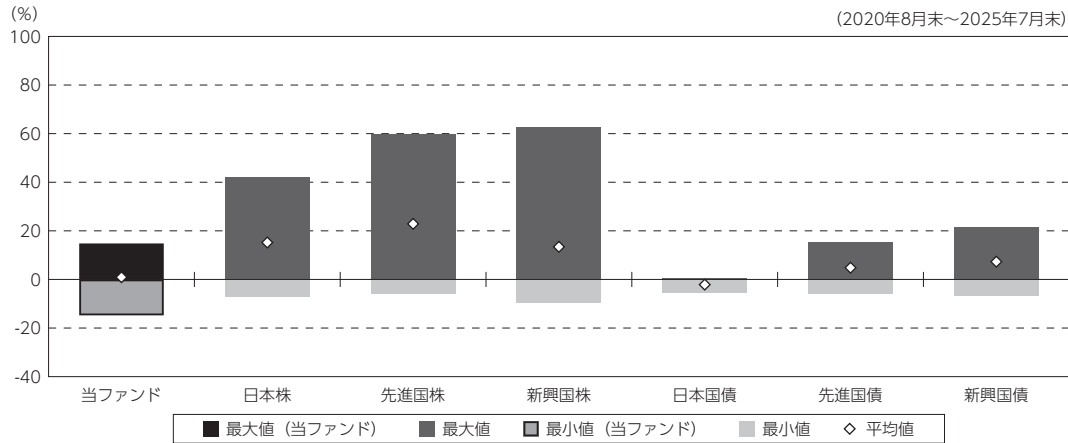
当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合
信 託 期 間	2001年11月22日から無期限です。
運 用 方 針	安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長を目的として中長期的に安定運用を行ないます。 主として、国内の株式、世界の株式、国内の債券、世界の債券を実質的な主要投資対象とする投資信託証券に投資します。 投資信託証券への投資にあたっては、定性評価、定量評価等を勘案して選択した投資信託証券に分散投資を行なうことを基本とします。なお、組入投資信託証券については適宜見直しを行ないます。
主要投資対象	主として、有価証券に投資する投資信託証券を主要投資対象とします。
運 用 方 法	国内の株式、世界の株式、国内の債券、世界の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長を目的として中長期的に安定運用を行ないます。
分 配 方 針	毎決算時に、繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます。）等から基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、元本部分と同一の運用を行ないます。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について
店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響を受け、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	14.8	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値	△ 14.8	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値	0.9	15.2	22.9	13.4	△ 2.1	4.8	7.3

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2020年8月から2025年7月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《代表的な資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCI-KOKUSAI指数（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

※各指数についての説明は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

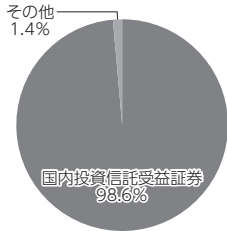
組入資産の内容

(2025年8月29日現在)

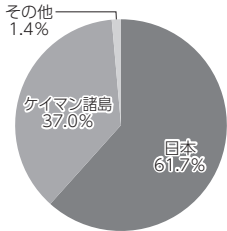
○組入上位ファンド

銘 柄 名	第24期末
	%
ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅡ－米国債券FC	17.0
PGIMグローバル・コア・ボンド・ファンド（除く日本）（為替ヘッジあり・毎月分配）	14.3
ノムラ海外債券ファンドF（適格機関投資家専用）	11.3
その他	56.1
組入銘柄数	26銘柄

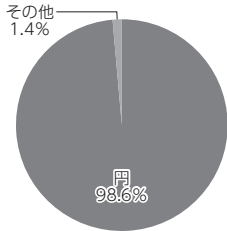
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注) 国別配分は、原則として発行国（地域）もしくは投資国（地域）を表示しております。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報は、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

(注) 国内投資信託受益証券には外国籍（邦貨建）の受益証券を含めております。

純資産等

項 目	第24期末
	2025年8月29日
純資産総額	8,190,591,858円
受益権総口数	4,968,012,947口
1万口当たり基準価額	16,487円

(注) 期中における追加設定元本額は451,979,222円、同解約元本額は591,931,404円です。

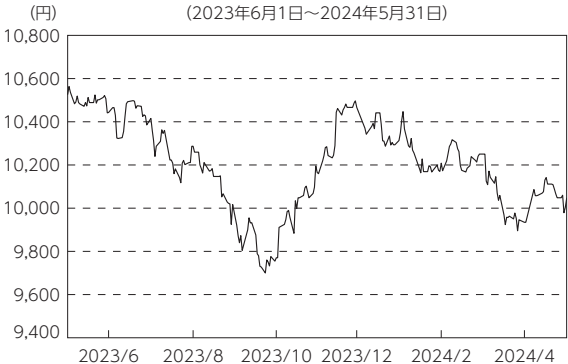
組入上位ファンドの概要

ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅡー米国債券FC

作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。
運用経過等に関する詳細な内容につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

【純資産価格の推移】

(2023年6月1日～2024年5月31日)



(注) 分配金を分配時に再投資したものと計算しております。

【1万口当たりの費用明細】

(2023年6月1日～2024年5月31日)

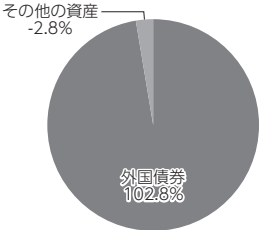
当該期間の1万口当たりの費用明細については開示されていないため、掲載しておりません。

【組入上位 10 銘柄】

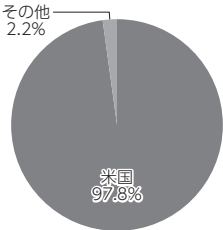
(2024年5月31日現在)

	銘柄名	業種 / 種別等	通貨	国 (地域)	比率
					%
1	FNCL MBS 30YR TBA 6.0000% 13/06/24	資産担保証券	米ドル	米国	2.1
2	US TREASURY N/B 1.0000% 31/07/28	国債	米ドル	米国	2.1
3	US TREASURY N/B 1.7500% 15/08/41	国債	米ドル	米国	1.8
4	US TREASURY N/B 4.2500% 15/02/54	国債	米ドル	米国	1.7
5	US TREASURY N/B 2.0000% 15/11/41	国債	米ドル	米国	1.6
6	US TREASURY N/B 2.3750% 15/02/42	国債	米ドル	米国	1.3
7	US TREASURY N/B 4.5000% 15/05/27	国債	米ドル	米国	1.1
8	US TREASURY N/B 4.6250% 30/04/29	国債	米ドル	米国	1.0
9	US TREASURY N/B 1.2500% 30/04/28	国債	米ドル	米国	1.0
10	US TREASURY N/B 1.1250% 15/08/40	国債	米ドル	米国	1.0
組入銘柄数			899銘柄		

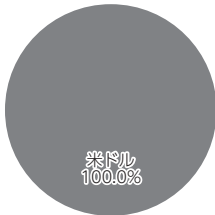
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注) 国（地域）および国別配分は、原則として発行国（地域）もしくは投資国（地域）を表示しております。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報は、運用報告書（全体版）に記載しております。

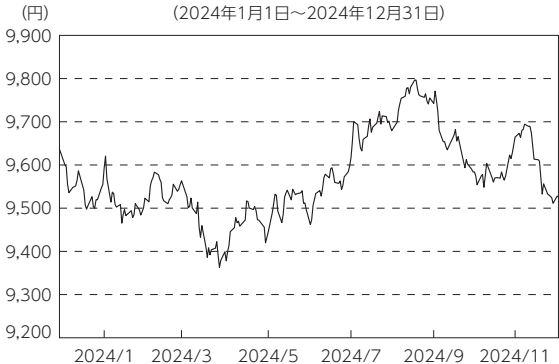
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

PGIM グローバル・コア・ボンド・ファンド（除く日本）（為替ヘッジあり・毎月分配）

作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。
運用経過等に関する詳細な内容につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

【純資産価格の推移】

(2024年1月1日～2024年12月31日)



(注) 分配金を分配時に再投資したものと計算しております。

【1万口当たりの費用明細】

(2024年1月1日～2024年12月31日)

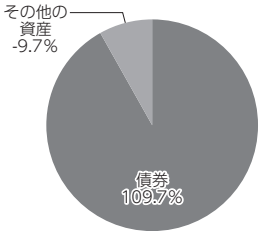
当該期間の1万口当たりの費用明細については開示されていないため、掲載しておりません。

【組入上位 10 銘柄】

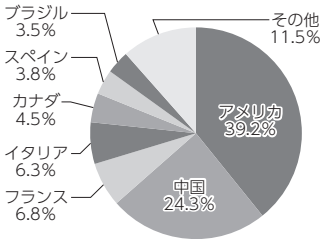
(2024年12月31日現在)

	銘柄名	業種 / 種別等	通貨	国（地域）	比率 %
1	US TREASURY NOTE	国債	米ドル	アメリカ	4.3
2	REPUBLIC OF ITALY	国債	英ポンド	イタリア	2.6
3	US TREASURY BOND	国債	米ドル	アメリカ	2.0
4	STATE OF MINAS GERAIS	政府保証債	米ドル	ブラジル	1.5
5	HELLENIC REPUBLIC	国債	ユーロ	ギリシャ	1.3
6	REPUBLIC OF COLOMBIA	国債	ユーロ	コロンビア	1.3
7	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	国債	ユーロ	スペイン	1.3
8	GSMS	資産担保証券	米ドル	アメリカ	1.2
9	BCC	資産担保証券	米ドル	アメリカ	1.1
10	US TREASURY BOND	国債	米ドル	アメリカ	1.1
組入銘柄数		674銘柄			

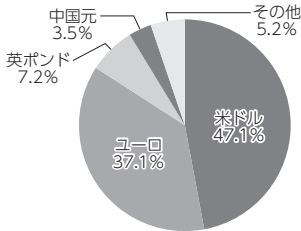
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注) 国（地域）および国別配分は、原則として発行国（地域）もしくは投資国（地域）を表示しております。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等は、運用報告書（全体版）に記載しております。

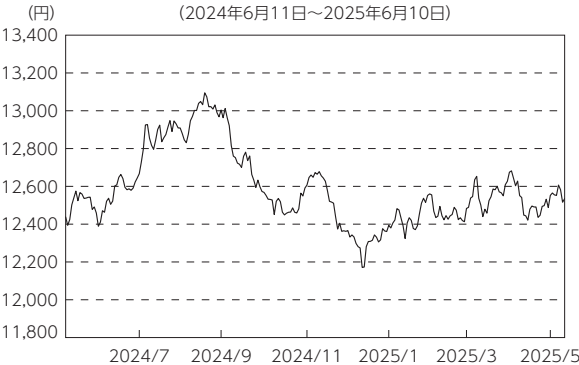
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

ノムラ海外債券ファンドF（適格機関投資家専用）

運用経過等に関する詳細な内容につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

【基準価額の推移】

（2024年6月11日～2025年6月10日）



【1口当たりの費用明細】

（2024年6月11日～2025年6月10日）

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 信 託 報 酬	51	0.407
（ 投 信 会 社 ）	(37)	(0.297)
（ 販 売 会 社 ）	(7)	(0.055)
（ 受 託 会 社 ）	(7)	(0.055)
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.021
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(3)	(0.021)
(c) そ の 他 費 用	5	0.041
（ 保 管 費 用 ）	(5)	(0.039)
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)
合 計	59	0.469

期中の平均基準価額は、12,596円です。

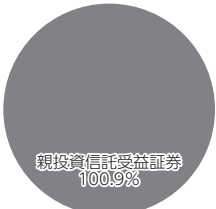
- (注) 上記項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。
(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
(注) 各比率は1口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位ファンド】

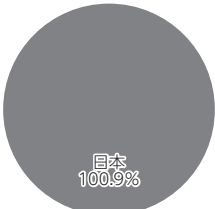
（2025年6月10日現在）

銘 柄 名	第16期末
ノムラ海外債券ファンド マザーファンド	% 100.9
組入銘柄数	1銘柄

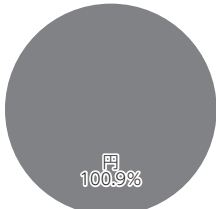
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



- (注) 比率は純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。
(注) 国別配分は、原則として発行国（地域）もしくは投資国（地域）を表示しております。
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等は、運用報告書（全体版）に記載しております。
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

<ご参考> ノムラ海外債券ファンド マザーファンド

運用経過等に関する詳細な内容につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

【基準価額の推移】

(2024年6月11日～2025年6月10日)



【1万口当たりの費用明細】

(2024年6月11日～2025年6月10日)

項 目	当 期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	5 (5)	0.021 (0.021)
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	5 (5) (0)	0.023 (0.023) (0.000)
合 計	10	0.044
期中の平均基準価額は、22,890円です。		

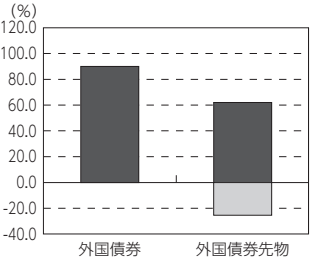
(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

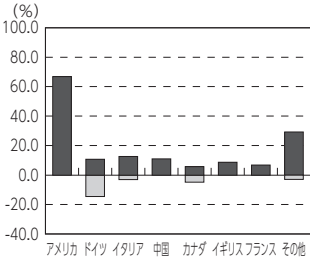
(2025年6月10日現在)

	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国（ 地 域 ）	比率
					%
1	5Y-TNOTE2509	債券先物(買建)	米ドル	アメリカ	14.5
2	SCHATZ 2509	債券先物(売建)	ユーロ	ドイツ	14.3
3	10YULTRA2509	債券先物(買建)	米ドル	アメリカ	12.6
4	BTS 2509	債券先物(買建)	ユーロ	イタリア	8.7
5	2Y-TNOTE2509	債券先物(買建)	米ドル	アメリカ	6.4
6	CHINA GOVERNMENT BOND 2.89% 2031/11/18	国債	人民元	中国	5.6
7	T-NOTE 2509	債券先物(買建)	米ドル	アメリカ	5.6
8	CHINA GOVERNMENT BOND 2.88% 2033/2/25	国債	人民元	中国	5.4
9	GILTS 2509	債券先物(買建)	英ポンド	イギリス	4.9
10	CANADA 2509	債券先物(売建)	カナダドル	カナダ	4.9
組入銘柄数			181銘柄		

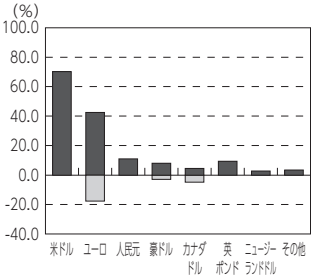
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。
(注) 国（地域）および国別配分は、原則として発行国（地域）もしくは投資国（地域）を表示しております。
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等は、運用報告書（全体版）に記載しております。
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

配当込み TOPIX（「東証株価指数（TOPIX）（配当込み）」といいます。）の指数値及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標準又は商標は、株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社（以下「J P X」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標準又は商標に関するすべての権利は J P X が有します。J P X は、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P X により提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対しても J P X は責任を負いません。

○MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）

○MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）、MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利は MSCI に帰属します。また MSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

○NOMURA-BPI 国債

NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、NOMURA-BPI 国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI 国債を用いて行なわれる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。

○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

○JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）

「JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）」（ここでは「指数」とよびます）についてここに提供された情報は、指数のレベルも含め、但しそれに限定することなく、情報としてのみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンファメーション、或いは指数に関連する何らかの商品の価値や値段を決めるものでもありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイスを法的に推奨するものでもありません。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと考えられますが、JPMorgan Chase & Co. 及びその子会社（以下、JPM）がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPM やその従業員がロング・ショート両方を含めてポジションを持ったり、売買を行ったり、またはマーケットメイクを行ったりすることがあり、また、発行体の引受人、プレースメント・エージェンシー、アドバイザー、または貸主になっている可能性もあります。米国の J.P. Morgan Securities LLC（ここでは「JPMSLLC」と呼びます）（「指数スポンサー」）は、指数に関する証券、金融商品または取引（ここでは「プロダクト」と呼びます）についての援助、保障または販売促進を行いません。証券或いは金融商品全般、或いは特にプロダクトへの投資の推奨について、また金融市場における投資機会を指数に連動させる或いはそれを目的とする推奨の可否について、指数スポンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または示唆を行なうものではありません。指数スポンサーはプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指数は信用できると考えられる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指数に付随する情報について保証するものではありません。指数は指数スポンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指数スポンサーに帰属します。

JPMSLLC は NASD, NYSE, SIPC の会員です。JPMorgan は JP Morgan Chase Bank, NA, JPSI, J.P. Morgan Securities PLC., またはその関係会社が投資銀行業務を行なう際に使用する名称です。

（出所：株式会社野村総合研究所、FTSE Fixed Income LLC 他）